



## 感動は人生の窓を開く ～椋鳩十先生の言葉から～

校長 曾山 志保

今年、『大造じいさんとガン』や『マヤの一生』など優れた動物物語の作家と知られている椋鳩十先生が生誕されて120周年となりました。長野県出身の椋鳩十先生は、児童文学者として、また、鹿児島県立図書館の館長として、鹿児島県の読書活動の推進に生涯にわたり尽力されました。

椋先生は、小学生時代に会った本『アルプスの少女ハイジ』に出てくるハイジとおじいさんの自然の美しさに対する畏敬の念を語る文章から自分の住む信州の美しさに目を向け、純粋に生きることの素晴らしさに心打たれたといいます。その後、先生は人間と自然、人間と動物との関係を題材とした作品を数多く世に送り出しました。1冊の本との出会いが人生に大きく影響を与えるという体験をされた椋先生にとって、子供たちにも心に残る1冊という体験をと思われたのではないのでしょうか。県立図書館長時代に「母と子の20分間読書」の活動を提唱され、県内の小学校を中心に活動が広まってきました。そして、現在の「親子読書」活動へとつながっています。

ただ、ここ数年は子どもたちの読書離れが問題視されてきています。ベネッセ教育研究所は、東京大学社会科学研究所と共同で実施している「子どもの生活と学びに関する親子読書調査」を中心とした調査結果を昨年度発表しました。

□約50%の子供の1日の読書時間が「0」分（小学生学年低30.2% 高学年45.5% 中学生45.5% 高校生66.7% ※学年が上がるにつれて読書離れが進んでいる。）

□過去7年間で1日当たりの読書時間平均が約3分減少している。（2015年 18.2分 2022年 15.3分）

また、同じ親子を7年間追跡したデータによると、幼少期の読み聞かせや早期の読書習慣の形成がその後の読書行動に大きく影響していることが明らかになりました。

読書の力によって平和な文化国家を作ろうという目的で1947年に制定された10月27日～11月9日の「読書週間」。本校では、10月を「校内読書月間」と位置づけ、本に親しんでもらおうと図書委員や先生方、保護者の方の協力を得て様々な読書イベントを実施しています。その中の一つ「読書まつり」は、一大イベントです。今年は「アニメーション（体験型読書）」の取組を行いました。そのための仕掛けは、本番1週間前の給食時間に読書まつりにつながる絵本を図書委員が読み聞かせする動画を日替わりで流すところから始まりました。そして、本番。動画で読まれた絵本から出題された問題を解いていきます。ヒントも見ながら解いてもOK。みんなワイワイ言いながら楽しく問題を解いていました。次は物語の登場人物になりきって同じ動きをする「体験読み聞かせ」という活動です。読み手の図書委員の指示に従って動くというとても面白い読み聞かせでした。本に親しんで欲しいという願いを込めた取組はみんなの心に届いたことと思います。

椋先生は「感動は人生の窓を開く」という言葉を残されています。様々な本との出会いを通して人生を豊かにして欲しいという思いを込められての言葉だと私は受け止めています。秋の夜長、家族一緒に読書の世界を楽しんでみませんか。

### 読書まつりの様子



答えはこれでもいい？



ヒントを見よう



ぞうが雨宿りにきました。





# 稲刈り・落穂拾いを行いました！

10月12日(土)に稲刈り・落穂拾いを行いました。1年生にとっては初めての稲刈りでしたが、教えられたことを生かして上手に行うことができました。また、2年生以上の子供達はこれまでの経験を生かして稲刈りや刈り取った稲を麻ひもで束ねる作業に取り組み、特に5・6年生は慣れた手つきで下級生に教えながら取り組む姿が見られました。「思ったより簡単でした」「慣れてきました」など頼もしい声が聞こえてきました。さすが吉田っ子達。

6月から稲刈りまで田んぼの管理・準備等に取り組んでくださった生活環境部長さん始め部員の方々、保護者・地域の方々にお礼を申し上げます。ありがとうございました。これまで「泥んこ遊び」→「田植え」→「稲刈り」と取り組んできました。この後は「脱穀」(5・6年生のみ)→「餅つき大会」と学習を進めていきます。これからもよろしくお願ひします。



紐でくくります



束ねてまとめます



上手に稲刈りができました

## 家庭教育学級・健康教室・学校保健委員会

10月23日(水)に家庭教育学級・健康教室・学校保健委員会が行われました。家庭教育学級では、県スクールカウンセラーの先生が来校され、「SOSの受け止め方」(子供達のSOSサインや対応等)についてお話がありました。また、健康教室では県助産師会の方々が「性に関する指導」(生命誕生)について、学校保健委員会では、リアライズの方から「やる気を引き出す言葉かけ～ペップトークと質問力を活用しよう～」や学校薬剤師の先生からの講話がありました。健康教室は5・6年生も参加し、赤ちゃんが生まれる体験等も教具を使って行いました。学びの多い素晴らしい一日となりました。ご参加いただきました保護者の皆様ありがとうございました。



SOSの受け止め方講座



健康教室(生命誕生)



ペップトークと質問力

## 夜空を見上げてみよう

10月15日(火)の全校朝会時に「夜空を見上げてみよう～国際宇宙ステーションのお話～」を本校の石野田先生(学校事務嘱託員)が行いました。国際宇宙ステーション(以下ISS)について、そしてISSを見ることのできる時間帯等についてのお話がありました。宇宙について考える素敵な時間になりました。



パネルと模型を展示(児童玄関)

## 11月の行事予定

- 1日(金) 地域がはぐくむ「かごしまの教育」県民週間(～7日)
- 5日(火) いい歯にっこり吉田っ子週間(～9日)  
秋祭り 給食試食会(1・2年希望保護者)
- 7日(木) 避難訓練(火災)
- 8日(金) ノーメディア週間(～14日)
- 9日(土) 土曜授業
- 11日(月) 修学旅行(～12日)  
※13日に5・6年休養措置日
- 14日(木) 誕生月給食(11月生まれ)
- 17日(日) 日曜参観 もちつき大会
- 18日(月) 振替休日
- 28日(木) 市小学校音楽会(3・4年)
- 29日(金) 持久走大会前健康診断(希望者のみ)